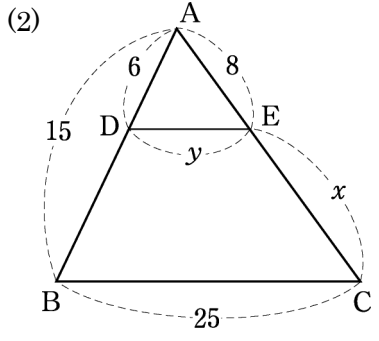
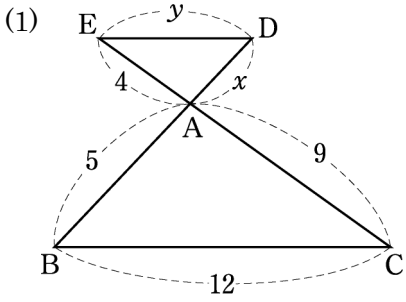
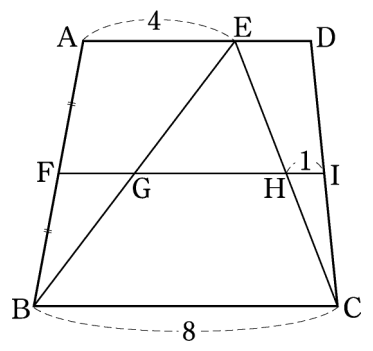


小テスト	No.34 図形の性質 三角形と比				/20
	年	組	番	名前	

1. 下の図で、 $DE \parallel BC$  とするとき、 $x, y$  を求めよ。



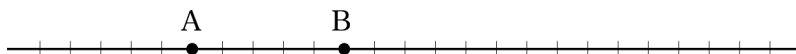
2.  $AD \parallel BC$  の台形  $ABCD$  において、 $AD$  上の点を  $E$  とする。また、辺  $AB$  の中点  $F$  から辺  $BC$  に平行な直線を引き、 $EB, EC, DC$  との交点をそれぞれ  $G, H, I$  とする。 $AE = 4, BC = 8, HI = 1$  のとき、 $ED$  の長さ と  $FI$  の長さを求めよ。



小テスト	No.35 図形の性質 内分と外分				/20
	年	組	番	名前	

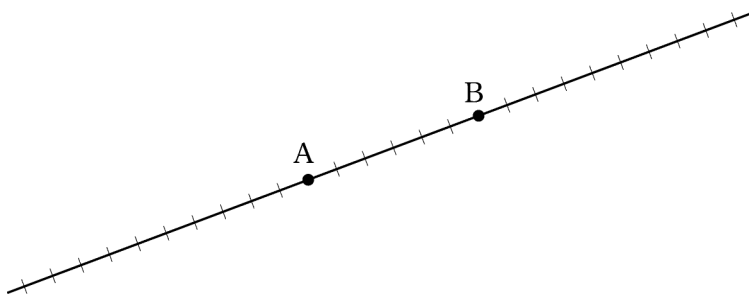
1. 次の点を下の図に図示せよ。

- (1) 線分ABを3:2に内分する点C      (2) 線分ABを3:2に外分する点D



2. 次の点を下の図に図示せよ。

- (1) 線分ABを1:2に内分する点E      (2) 線分ABを1:2に外分する点F

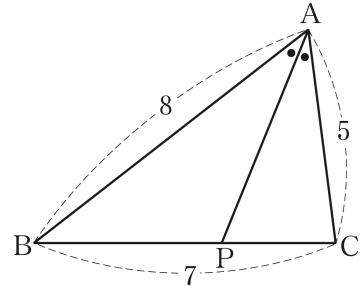


3. 線分ABを引き、その線分について、次の点を図示せよ。

- (1) 線分ABの中点M
- (2) 線分ABを5:3に内分する点P
- (3) 線分ABを3:5に外分する点Q

小テスト	No.36 図形の性質 三角形の内角と外角の二等分線			
	年	組	番	名前
				/20

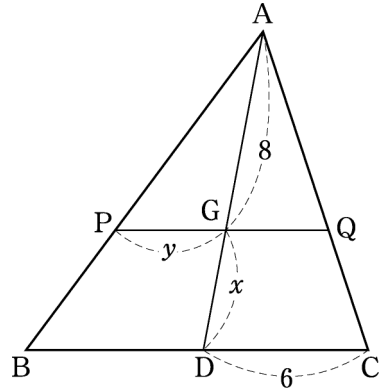
1.  $\triangle ABC$  において、辺  $AB$ ,  $BC$ ,  $CA$  の長さをそれぞれ 8, 7, 5 とする。 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $P$  とするとき、 $BP$  の長さを求めよ。



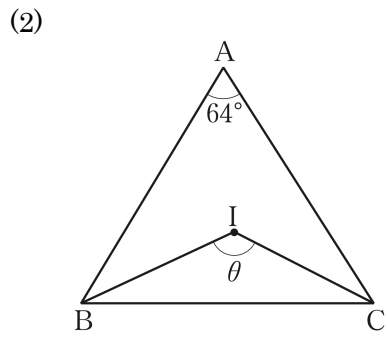
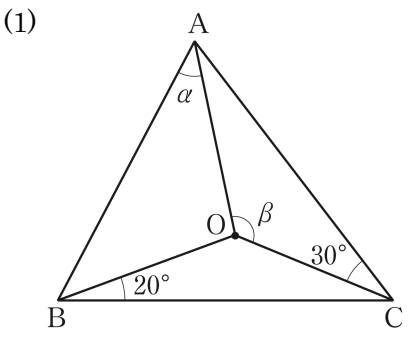
2.  $\triangle ABC$  において、辺  $AB$ ,  $BC$ ,  $CA$  の長さをそれぞれ 9, 5, 6 とする。頂点  $A$  における外角の二等分線と辺  $BC$  の延長との交点を  $Q$  とするとき、 $CQ$  の長さを求めよ。

小テスト	No.37 図形の性質 三角形の重心・外心・内心				/20
	年	組	番	名前	

1. 右の図で、点Gは△ABCの重心で、線分PQはGを  
通って辺BCに平行である。CD=6、AG=8のとき、  
x、yを求めよ。

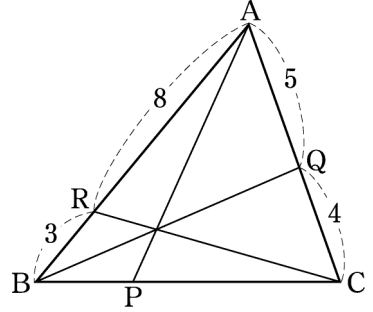


2. 下の図で、点Oが△ABCの外心、点Iが△ABCの内心であるとき、角α、角β、角θを  
それぞれ求めよ。



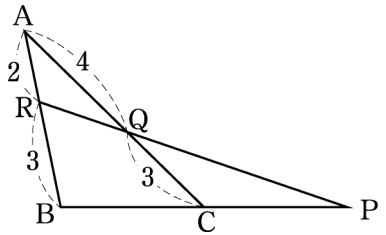
小テスト	No.38 図形の性質 三角形の比の定理				
	年	組	番	名前	/20

1. 右の図で、 $\frac{BP}{PC}$  の値を求めよ。



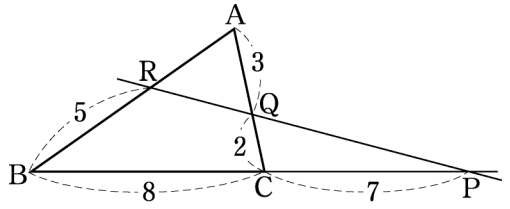
2. 右の図で、次の値を求めよ。

(1)  $\frac{BP}{PC}$



(2)  $\frac{RQ}{QP}$

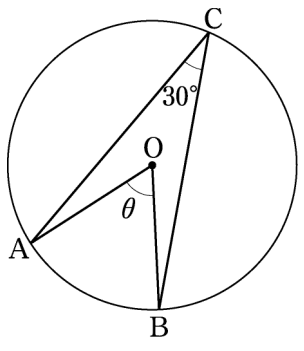
3. 右の図で、AR の長さを求めよ。



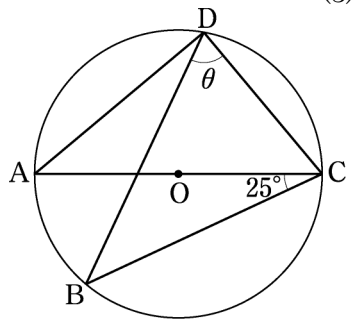
小テスト	No.39 図形の性質 円周角の定理			
	年	組	番	名前
				/20

1. 下の図で、角 $\theta$ を求めよ。ただし、Oは円の中心である。

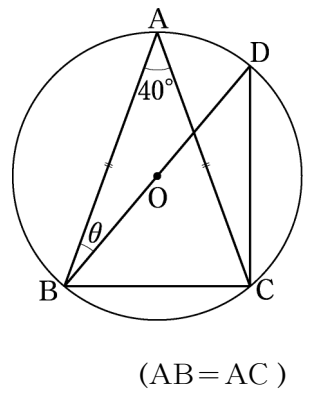
(1)



(2)

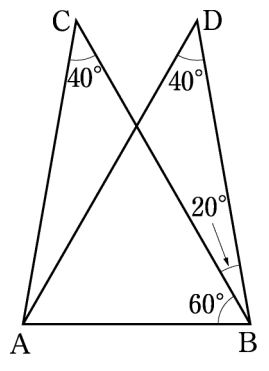


(3)

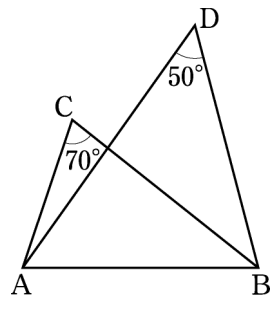


2. 次の4点A, B, C, Dは、同一円周上にあるか答えよ。

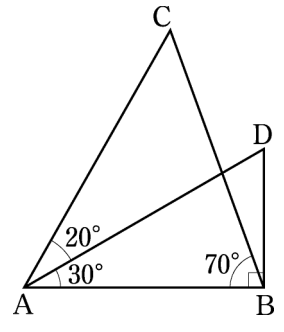
(1)



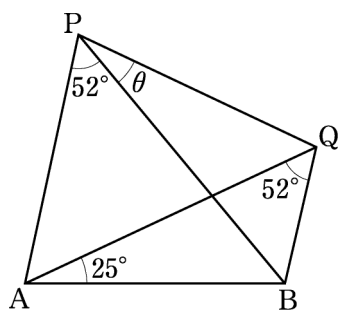
(2)



(3)



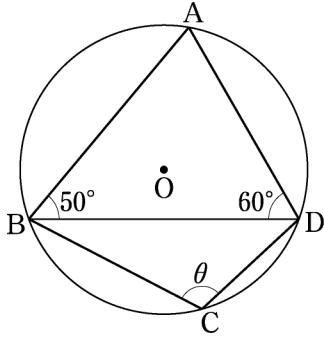
3. 右の図で、角 $\theta$ を求めよ。



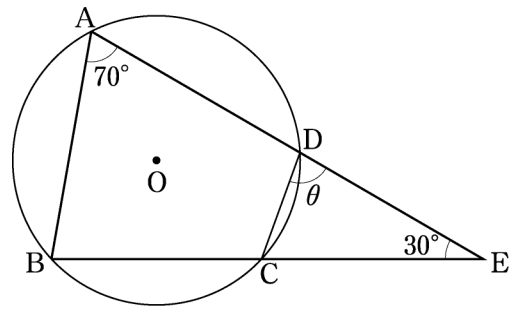
小テスト	No.40 図形の性質 円に内接する四角形			
	年	組	番	名前
				/20

1. 下の図で、角 $\theta$ を求めよ。ただし、Oは円の中心である。

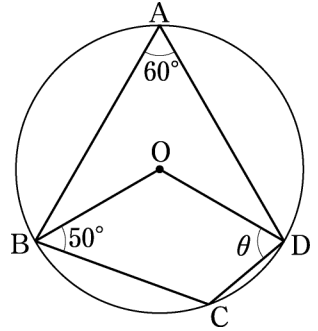
(1)



(2)

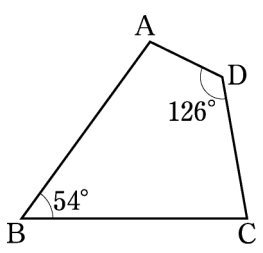


(3)

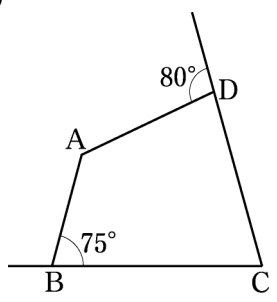


2. 次の四角形ABCDは、円に内接するかどうか答えよ。

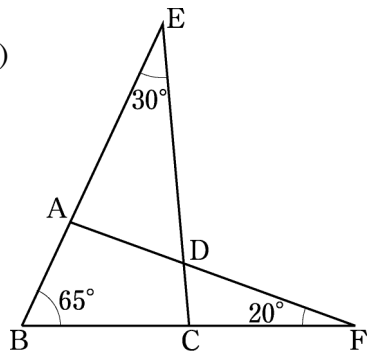
(1)



(2)

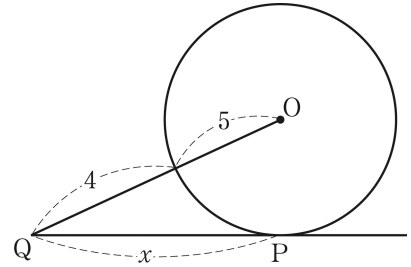


(3)



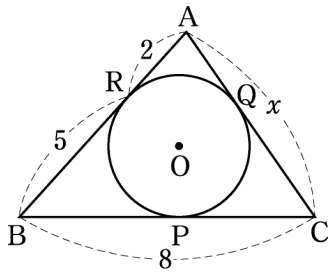
小テスト	No.41 図形の性質 円と接線				
	年	組	番	名前	/20

1. 右の図において、PQは円Oの接線、Pは接点である。このとき、 $x$ を求めよ。

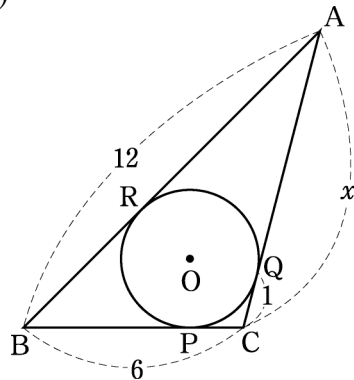


2. 下の図で、円Oは△ABCの内接円で、P、Q、Rは接点である。 $x$ を求めよ。

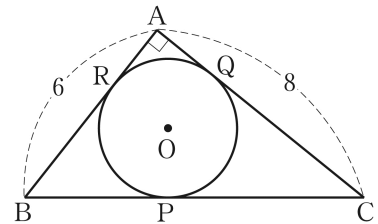
(1)



(2)



3. 右の図で、円Oは直角三角形ABCの内接円で、P、Q、Rは接点である。AB=6、AC=8のとき、円Oの半径を求めよ。





1. (1) DE//BC より

$$AD:AB=AE:AC$$

であるから  $x:5=4:9$

よって  $9x=20$

したがって  $x=\frac{20}{9}$  (3点)

$$AE:AC=DE:BC$$

であるから  $4:9=y:12$

よって  $9y=48$

したがって  $y=\frac{16}{3}$  (3点)

(2) DE//BC より

$$AD:AB=AE:AC$$

であるから  $6:15=8:(8+x)$

よって  $6(8+x)=120$

したがって  $x=12$  (3点)

$$AD:AB=DE:BC$$

であるから  $6:15=y:25$

よって  $15y=150$

したがって  $y=10$  (3点)

2. HI//ED, HはECの midpoint, IはDCの midpointであるから

中点連結定理より  $ED=2$  (4点)

同様に

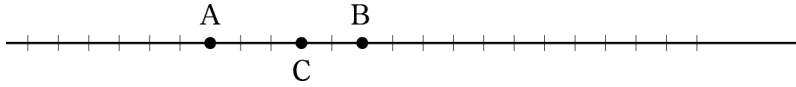
$$FG=2, GH=4$$

よって  $FI=FG+GH+HI$

$$=2+4+1=7$$
 (4点)

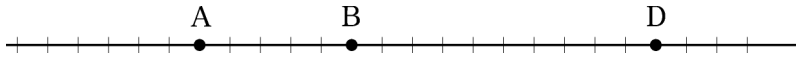
小テスト解答 No.35 図形の性質 内分と外分

1. (1)



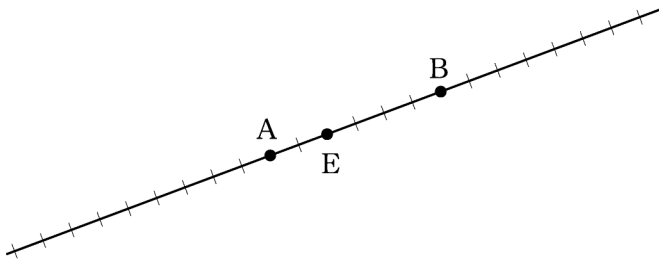
(2点)

(2)



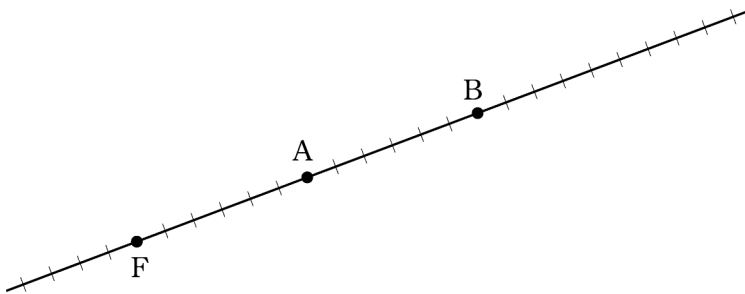
(3点)

2. (1)



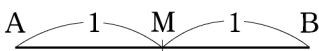
(3点)

(2)



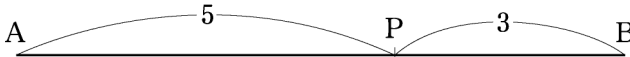
(3点)

3. (1)



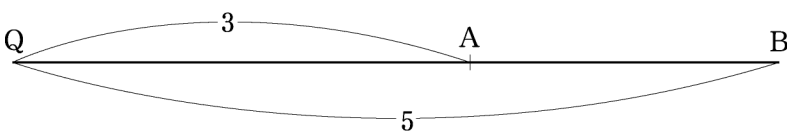
(3点)

(2)



(3点)

(3)



(3点)

1.  $BP:PC = AB:AC = 8:5$  であるから

$$BP = 7 \times \frac{8}{13} = \frac{56}{13}$$

(10 点)

2.  $BQ:QC = AB:AC = 9:6 = 3:2$  であるから

$CQ = x$  とすると

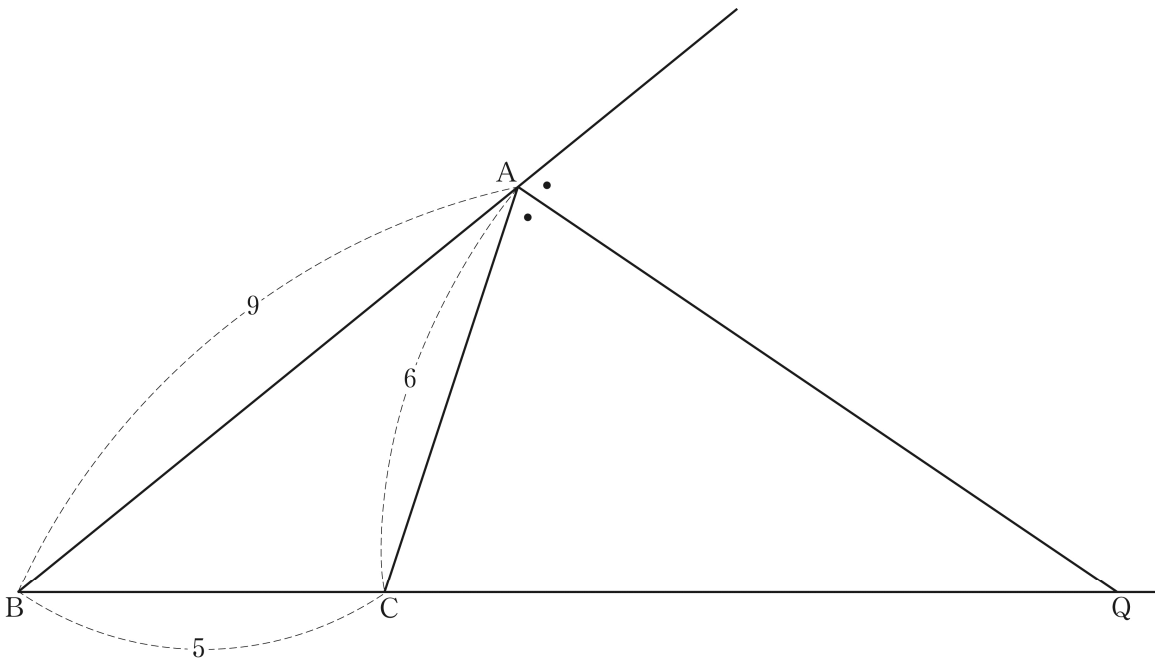
$$(5+x):x = 3:2$$

よって  $3x = 2(5+x)$

したがって  $x = 10$

(10 点)

2. の図



1. 点Gは $\triangle ABC$ の重心であるから  $AG:GD=2:1$

すなわち  $8:x=2:1$

よって  $2x=8$

したがって  $x=4$

(5点)

また、点Dは辺BCの中点であるから  $BD=DC=6$

一方  $PG:BD=AG:AD=2:3$  であるから  $y:6=2:3$

よって  $3y=12$

したがって  $y=4$

(5点)

2. (1) 点Oは、 $\triangle ABC$ の外心であるから  $OA=OB=OC$

これより  $\triangle OAB, \triangle OBC, \triangle OCA$  は二等辺三角形であるから

$$2\alpha + 2 \times 20^\circ + 2 \times 30^\circ = 180^\circ$$

したがって  $\alpha = 40^\circ$

(3点)

また、 $\triangle OCA$ において  $\beta + 2 \times 30^\circ = 180^\circ$

よって  $\beta = 120^\circ$

(2点)

(2) 点Iは、 $\triangle ABC$ の内心であるから

$\angle ABI = \angle CBI = a$ ,  $\angle BCI = \angle ACI = b$  とおくと

$$64^\circ + 2a + 2b = 180^\circ$$

これより  $a + b = 58^\circ \dots \textcircled{1}$

また、 $\triangle BCI$ において  $a + b + \theta = 180^\circ \dots \textcircled{2}$  であるから

①を②に代入して  $58^\circ + \theta = 180^\circ$

よって  $\theta = 122^\circ$

(5点)

1. チェバの定理より

$$\frac{BP}{PC} \cdot \frac{CQ}{QA} \cdot \frac{AR}{RB} = 1$$

よって  $\frac{BP}{PC} \cdot \frac{4}{5} \cdot \frac{8}{3} = 1$  より  $\frac{BP}{PC} = \frac{15}{32}$  (5点)

2. (1) メネラウスの定理より

$$\frac{BP}{PC} \cdot \frac{CQ}{QA} \cdot \frac{AR}{RB} = 1$$

よって  $\frac{BP}{PC} \cdot \frac{3}{4} \cdot \frac{2}{3} = 1$  より  $\frac{BP}{PC} = 2$  (5点)

(2) (1)より点CはBPの中点である。

メネラウスの定理により

$$\frac{BA}{AR} \cdot \frac{RQ}{QP} \cdot \frac{PC}{CB} = 1$$

よって  $\frac{5}{2} \cdot \frac{RQ}{QP} \cdot \frac{1}{1} = 1$  より  $\frac{RQ}{QP} = \frac{2}{5}$  (5点)

3. メネラウスの定理より

$$\frac{BP}{PC} \cdot \frac{CQ}{QA} \cdot \frac{AR}{RB} = 1$$

よって  $\frac{15}{7} \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{AR}{5} = 1$  より  $AR = \frac{7}{2}$  (5点)

1. (1)  $\theta = 30^\circ \times 2 = 60^\circ$  (3点)

(2)  $\angle ADB = \angle ACB = 25^\circ$

また  $\angle ADC = 90^\circ$

よって  $\theta = 90^\circ - 25^\circ = 65^\circ$  (3点)

(3)  $180^\circ - 40^\circ = 140^\circ$  より

$\angle ACB = 140^\circ \div 2 = 70^\circ$

よって  $\angle BCD = 90^\circ$  より  $\angle ACD = 90^\circ - 70^\circ = 20^\circ$

よって  $\theta = \angle ACD = 20^\circ$  (3点)

2. (1)  $\angle ACB = \angle ADB = 40^\circ$  より, 4点A, B, C, D は同一円周上にある。 (2点)

(2) 同一円周上にはない。 (2点)

(3)  $\angle ACB = 180^\circ - (20^\circ + 30^\circ + 70^\circ) = 60^\circ$

また  $\angle ADB = 90^\circ - 30^\circ = 60^\circ$

よって  $\angle ACB = \angle ADB = 60^\circ$  より, 4点A, B, C, D は同一円周上にある。

(2点)

3.  $\angle APB = \angle AQB = 52^\circ$  より, 4点A, B, P, Q は同一円周上にある。

よって  $\angle BPQ = \angle BAQ$

したがって  $\theta = 25^\circ$

(5点)

**小テスト解答** No.40 図形の性質 円に内接する四角形

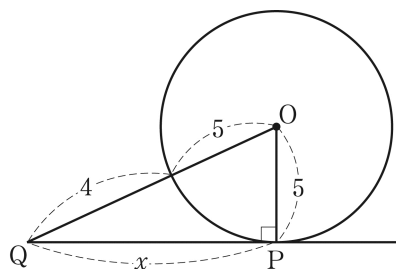
- 1.** (1)  $\angle BAD = 180^\circ - (50^\circ + 60^\circ) = 70^\circ$   
よって  $\theta = 180^\circ - 70^\circ = 110^\circ$  (2点)
- (2)  $\angle ABC = 180^\circ - (70^\circ + 30^\circ) = 80^\circ$   
よって  $\theta = \angle ABC = 80^\circ$  (4点)
- (3)  $\angle BAD = 60^\circ$  であるから  
 $\angle BOD = 60^\circ \times 2 = 120^\circ$   
 $\angle BCD = 180^\circ - 60^\circ = 120^\circ$   
よって  $\theta = 360^\circ - (120^\circ + 120^\circ + 50^\circ) = 70^\circ$  (4点)
- 2.** (1)  $\angle ABC + \angle ADC = 54^\circ + 126^\circ = 180^\circ$   
よって、1組の対角の和が $180^\circ$ なので、円に内接する。  
(4点)
- (2)  $\angle ADC = 180^\circ - 80^\circ = 100^\circ$   
 $\angle ABC + \angle ADC = 75^\circ + 100^\circ = 175^\circ \neq 180^\circ$   
よって、円に内接しない。  
(2点)
- (3)  $\angle DCB = 180^\circ - (30^\circ + 65^\circ) = 85^\circ$   
 $\angle BAD = 180^\circ - (20^\circ + 65^\circ) = 95^\circ$   
 $\angle DCB + \angle BAD = 85^\circ + 95^\circ = 180^\circ$   
よって、1組の対角の和が $180^\circ$ なので、円に内接する。  
(4点)

小テスト解答 No.41 図形の性質 円と接線

1. 円の半径は5であるから

$$x^2 = OQ^2 - OP^2 = 9^2 - 5^2 = 56$$

$$x > 0 \text{ より } x = 2\sqrt{14}$$



(4点)

2. (1)  $BR=5$  より  $BP=5$

このとき  $PC=QC=8-5=3$

また  $AR=AQ=2$

したがって  $x=AC=AQ+QC=2+3=5$

(4点)

(2)  $PC=QC=1$  より  $BP=BR=6-1=5$

このとき  $AR=AQ=12-5=7$

したがって  $x=AC=AQ+QC=7+1=8$

(4点)

3. 四角形AROQは正方形であるから、円Oの半径を $x$ とおくと

$$AR=AQ=x$$

一方  $BR=BP=6-x$

$$CP=CQ=8-x$$

であるから

$$BC=BP+CP=(6-x)+(8-x)=14-2x \quad \cdots\textcircled{1}$$

また、 $\triangle ABC$ に三平方の定理を用いて

$$BC^2=AB^2+AC^2=6^2+8^2=100$$

$$BC > 0 \text{ より } BC=10 \quad \cdots\textcircled{2}$$

$$\textcircled{1} \text{ と } \textcircled{2} \text{ より } 14-2x=10$$

したがって  $x=2$

(8点)